

シンポジウム

自然災害と市民社会組織の役割

— 東日本大震災の経験から —

日時：2011年11月30日（水）12:30開場

会場：都市センターホテル

定員：180名（先着順。参加費無料）

東日本大震災は日本社会のあり方を根底から考え直す歴史的な出来事となりました。この未曾有の災害に民間非営利組織はどのような役割を担ってきたのでしょうか。また、被災者の方々や、支援活動を行っている非営利組織の方々などに、少しでも役立ててもらおうという願いを込めた寄附金が、大きな額となり増え続けています。その一方で、そういった市民の善意を育て、息の長い被災地支援にどうつなげていくのか、さらには日本社会に寄附の文化を根付かせどう発展させていけばよいのか、等々多くの課題が残されています。

本シンポジウムでは、アメリカからインディペンデント・セクターのダイアナ・アヴィヴ理事長をお招きし、アメリカでの災害支援の事例についても言及しつつ、日本の市民社会組織が果たした役割と今後の課題を参加者の皆様と一緒に考えたいと思います。

主催 公益財団法人公益法人協会

シンポジウム プログラム

◇開会挨拶（13時00分～13時10分）

< 挨拶 > (公財)公益法人協会理事長 太田 達男

◇来賓挨拶（13時10分～13時20分）

< 挨拶 > 内閣府特命担当大臣 蓮 舫
(調整中)

◇基調講演1（13時20分～14時10分）

< 基調講演 > 「日本の非営利団体への期待 被災地復興に向けて」(仮題)
Independent Sector* President & CEO Diana Aviv

コメンテーター：(特活)パブリックリソースセンター理事・事務局長 岸本 幸子
産業能率大学経営学部准教授 中島 智人

◇基調講演2（14時10分～14時40分）

< 基調講演 > 「震災復興とCSR」
ヤマトホールディングス(株)代表取締役社長執行役員 木川 眞

◇休憩（14時40分～14時55分）

◇セッション1（14時55分～15時55分）

< 現地状況報告 > 「被災地の現状と市民社会組織(CSO)への要望」

特別養護老人ホーム三陸園 芳賀 新
宮城復興支援センターセンター長 茂木 秀樹
(公社)日本看護協会常任理事 井伊久美子
(公社)Civic Force事務局長 根木 佳織

*Independent Sectorは米国における非営利組織の中央団体で、公益法人協会の海外における連携団体です。

◇セッション2（15時55分～17時25分）

<パネルディスカッション> 「自然災害とCSOの果たすべき役割と課題」
(パネリスト)

Independent Sector President&CEO	Diana Aviv
岩手県大船渡市長	戸田 公明
(特活)うつくしまNPOネットワーク事務局長	鈴木 和隆
(社福)大阪ボランティア協会常務理事	早瀬 昇
(公社)土木学会副会長	家田 仁
(公財)野村財団事務局長	後藤 康則

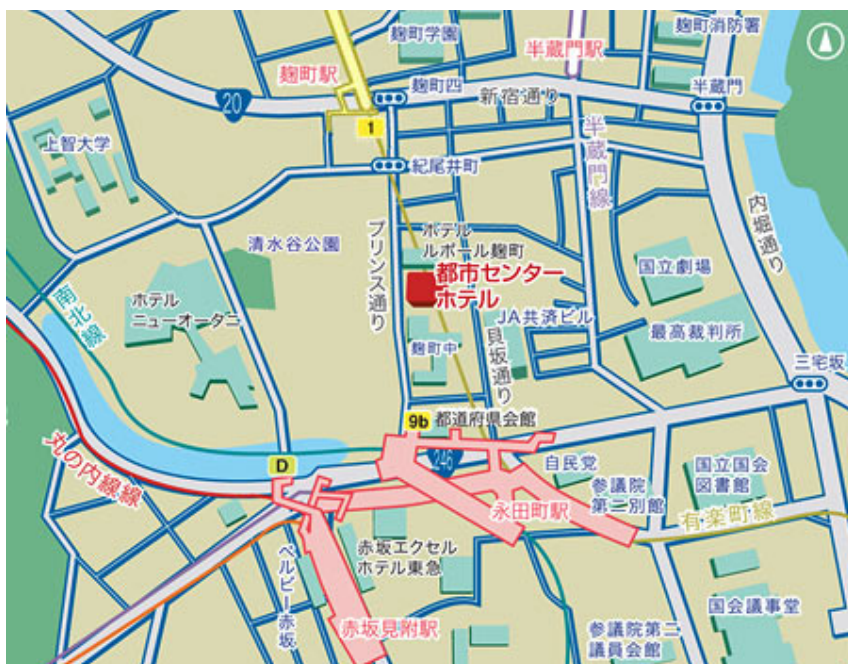
(コーディネーター) (公財)さわやか福祉財団理事長 堀田 力

コメンテーター: (公財)プラン・ジャパン専務理事 鶴見 和雄
(一社)信託協会専務理事 上野 宏

◇閉会挨拶（17時25分～17時30分）

< 挨拶 > 神奈川大学名誉教授（公益法人協会理事）松岡 紀雄

会場までのアクセス



都市センターホテル
東京都千代田区平河町2-4-1
(03)3265-8211

アクセス

- ・東京メトロ 有楽町線、「麹町駅」1番出口より徒歩4分
- ・東京メトロ 有楽町線・半蔵門線「永田町駅」9b番出口より徒歩3分
- ・東京メトロ 南北線、「永田町駅」9b番出口より徒歩3分
- ・東京メトロ 丸の内線・銀座線、「赤坂見附駅」D出口より徒歩8分
- ・JR中央線、「四谷駅」麹町出口より徒歩14分

